

IEEE AP-S Kansai Chapter 活動計画

2007年2月17日

IEEE AP-S/MTT-S Kansai Chapter
設立合同総会資料



役員

- Chair: 小南昌信 (大阪電通大)
- Vice Chair: 小川晃一 (松下電器)
- Secretary: 出口博之 (同志社大)
- Treasurer: 岩井 浩 (松下電器)

基本的な考え方

- 関西圏におけるアンテナや無線通信技術に携わる若手技術者の育成を通して、関西圏の産業振興に寄与する
- 各種研究会・講演会活動を通して関西圏企業・大学の活性化を図る

AP-S Kansai Chapterの現状

- 会員数：66名（全国比：12%）
- Life Member：2名
- Life Fellow：2名
- Fellow：3名
- Senior Member：7名

札幌：18名、仙台：35名、東京：334名、名古屋：38名
広島：13名、四国：4名、福岡：25名（2004年）

初年度計画

- IEEE AP-S/MTT-S Kansai Chapter 設立合同総会
- 設立総会記念講演
京都大学・大阪工業大学名誉教授 木村磐根様
- 電子情報通信学会 アンテナ伝播研究会
IEEE AP-S Kansai Chapter 主催 特別講演
同志社大学 笹岡秀一教授
(場所: 関西学院大学 日付: 4月19日)
- IEEE AP-S Region 10 Chapter Chairs Meeting (8月)
- ベテラン技術者による若手技術者のための講演会
- 活動報告会(12月)

中期計画

- 関西圏の企業のベテラン技術者による「技術講話会」の開設
- 電子情報通信学会と連携し、学生・若手研究者のための「基礎技術塾」の開設
- AP-S Kansai Chapter 若手奨励賞の設立
- IEEE Fellow の推薦、Senior Member の増加、
会員数の増加

技術講話会

- 電気・電子工学の不人気は将来の産業発展に対して暗い影を落としている
- 若い人たちに電気・電子工学の楽しさを伝えたい
- 企業の現役技術者を招き工学の知恵がいかに商品に生きているかを紹介
- 拠点大学を決めて特別講義として実施

**活動を通して関西圏の学術・産業を
元気にしたいと考えています**

**みなさまのご支援・ご鞭撻を
よろしくお願い致します**